



えがお

大津市青少年育成市民会議だより
第29号 2022年10月1日発行
発行 大津市青少年育成市民会議
編集 広報委員会
事務局 大津市役所 福祉部子ども未来局
子ども・若者政策課内 Tel.528-2706



あいさつ運動(雄琴学区)



天体観測教室(仰木の里学区)



わくわく信楽焼体験(南郷学区)



結いの森 森林体験(藤尾学区)



子ども写生大会(瀬田学区)



長沢川探索とホタルの幼虫放流(瀬田東学区)

11月は、子ども・若者育成支援推進強調月間です。

月間中のおもな活動

新型コロナウイルス感染症に対して、3密(密閉・密集・密接)を避け、手洗い、咳エチケットを心がけて活動しています!!

- 大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2022」大津市広場 開催
10月22日(土) 13時～(2部制) 開会行事、中学生の意見発表
- 「あいさつは えがおをそえて わたしから」
「おはよう」「おかえり」などの声かけや大人の目配り、気配りが、子どもたちの健全育成への第一歩です。
- JR膳所駅、JR堅田駅 啓発活動
11月1日(火) 17時～ 啓発用品を手渡し、市民の皆さんに呼びかけます。
- カラオケボックス・インターネットカフェ・ゲームセンターへ巡回訪問
 - 青少年のゲームセンター等への出入りは16歳未満は18時まで(保護者同伴の場合は、22時まで)
18歳未満は22時まで
 - カラオケボックス・インターネットカフェ等への出入りは6歳～18歳未満は23時まで

みんな
ご存知ですか

応募絵画・作文作品展

テーマ
豊かな心をはぐくむ家庭づくり

場所
市民ギャラリー (大津市役所本館1F)

日時
11月15日(火)～11月21日(月)
(土、日は除く)
9時から17時まで

ぜひ、お越し
ください!!



<法律、条例等の規定により>

大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2022」大津市広場

11月の「子ども・若者育成支援推進強調月間」に向けて、青少年育成への理解を深め、学校・家庭・地域が連携し青少年育成運動の輪をさらに広げるために、当市民会議では、大津市、大津市教育委員会と共に、下記のとおり大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2022」大津市広場を開催します。

社会の多様な出来事に関する希望や意見、自分の身の回りや友達との関わりについて実体験を踏まえた素直な思いを、市内中学校から選ばれた11名が発表します。どうぞ、中学生の生の声を聞きにきてください。

日 時 令和4年10月22日(土) 1部13時～ / 2部15時～ (2部制)

(入場者数制限のため、2部制とします。1部には開会行事を含みます。)

場 所 大津市役所 別館大会議室

意見発表 市内中学校から選ばれた11名の生徒

申込方法

入場を希望される方は、お名前、電話番号、希望回を電話、FAX、E-mailのいずれかで下記までお申込ください。(希望回は、1部、2部、両方の3つから選んでください。)

要事前申込 定員になり次第、締切

申込先

大津市青少年育成市民会議 事務局 (大津市役所 福祉部 子ども未来局 子ども・若者政策課内)

TEL: 528-2706 (月～金 9時～17時 祝休日除く) FAX: 525-7052 E-mail: otsu1488@city.otsu.lg.jp

※新型コロナウイルスの感染状況により、事業の日程、内容等の変更や中止の場合があります。御了承ください。

意見発表者

	氏 名	学 校 名	学 年	題 名
1部	岡 島 志 保	打出中学校	3年	私が挨拶をする理由
	川 越 遥	滋賀大学教育学部附属中学校	3年	言葉の未来
	土 肥 瑞 季	北大路中学校	3年	出会い
	駒 村 優 波	南郷中学校	3年	「恩送り」
	荒 蒔 結 衣	瀬田中学校	2年	自分らしいってなんだろう
	今 井 琶 子	瀬田北中学校	3年	私が言葉を学ぶ理由
2部	木 下 歩 美	堅田中学校	3年	もう数年、あと数年
	山 田 莉 子	日吉中学校	3年	忘れられない手紙
	久保井 真 穂	比叡山中学校	3年	おいしいをこれからも
	早 川 智 久	唐崎中学校	3年	利き手の違いくらいのこと
	陶 日 菜 子	皇子山中学校	3年	私は本が好きだ
	樋 口 翼 咲	葛川中学校	3年	KCLプロジェクトへの想い 当日欠席の為、作文を会場内に展示します。

☆発表順については、当日各部ごとに抽選し、決定します。

(順不同、敬称略)

第25回中学生広場「私の思い2022」県広場

今年度の県広場は、8月20日(土)「米原学びあいステーション」にて実施され、各市町から推薦された中学生から選ばれた12名が意見発表を行いました。

大津市からは、堅田中学校 木下歩美さん、打出中学校 岡島志保さん、瀬田中学校 荒蒔結衣さんが参加され、3年振りに観客を入れて開催された会場で、堂々と発表されました。

結果、木下さんが優秀賞(県教育長賞)を、岡島さんと荒蒔さんが優良賞を受賞されました。



みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています！

● 押花の『相談のしおり』作り ●

仰木学区青少年育成学区民会議

12月に中学校の生徒会や美術部の生徒たちと「相談のしおり」を作っています。これは毎日の生活の中で出会ういじめや様々なトラブルに悩む子どもたちが、気軽に相談できるように少年センターの窓口を紹介したものです。

2・3年生が地域の方の準備した様々な押花をアレンジして飾り付け、ラミネートしたものを新入生に配布しています。入学式の翌日に「ひとりで悩まないで」と先輩たちの思いも伝え、配布するこのしおりを多くの生徒は3年間大切に使ってくれます。

心のこもった温かいプレゼントとして、大切な活動にしています。



● 伝統文化をつなげる ●

瀬田北学区青少年育成学区民会議

瀬田北学区は10年以上茶道体験を大切にしてきました。親子や友達と気軽に参加ができるように工夫をしながら、季節の和菓子から日本の四季を感じ、お薄を点てておもてなしの心を育んできました。昨年度より抹茶を点てる自分の茶碗を作る活動も加え、物を大切に扱うことも合わせて更に深い体験を目標にしています。

コロナ禍でもできる形で細くても長く伝統文化をつなげていきたいと思っています。

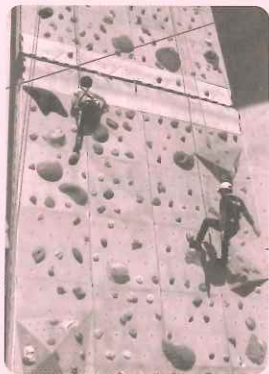


● 親子体験活動 ●

木戸学区青少年育成学区民会議

昨年度は、げんき村の登はん壁でロッククライミング教室を開催。どの子ども果敢に挑戦し親子共々楽しい一日でした。恒例の鮎つかみも川に放流した鮎を手づかみし大喜びの子どもたち。残念ながら味噌作りは、コロナ感染防止のため中止。花いっぱい運動は、校園内に植えた芝桜が5月には色鮮やかに咲きました。

「つながり愛」「学び愛」「ふれ愛」を大切に、心豊かにたくましく、木戸っ子が輝くまちづくりを目指して活動を続けます。



● しめ縄で繋ぐ笑顔 ●

滋賀学区青少年育成学区民会議

私たちは、数年前より12月に、子どもたちとしめ縄作りを行っています。

餅米の収穫時期に、地域の方と共に刈り取り作業を手伝い、その藁を乾燥・掃除、そして叩き、柔らかくして藁を編み、しめ縄の形に形成し、飾りつけをして完成させます。購入するのではなく、自分の手で物を作りあげるということは、子どもたちにとって楽しく意味のある時間で、みんな集中し黙々と作業をしていました。今後も継続して開催していこうと思っています。



● 山のせせらぎを舞うホタル観賞会 ●

山中比叡平学区青少年育成学区民会議

毎年6月20日前後の週末3日間で学区内河川の沿道でホタル観賞会を開催しています。

コロナ禍で、このところ2年開催を見合わせていましたが、今年は何とか開催することができました。

観賞する歩道には、子どもたちの描いた絵を張った行灯が並べられ誘導してくれます。

昨年の豪雨で氾濫した河川にホタルが生息し続けているか心配しましたが、以前にも増して乱舞する様子に生き物の生命力を感じ取りました。



● 地域の子どもは地域で育てる ●

膳所プリングアップ

膳所プリングアップは、「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、年間を通して子ども会の育成や青少年の健全育成、地域防犯活動等を行なっています。

工場などの社会見学やキャンプ、カヌー、書き初めには多くの子どもが参加し、親睦と交流を深めているほか、家庭や学校・園と連携し、情報交換会や登下校での声掛け、夜間のパトロールなど子どもの安心と安全を守る活動を行っており、2014年には全国防犯功労団体表彰を受賞しています。



みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています!

地域の伝統にふれてみる

小松学区青少年育成学区民会議

小松学区には、大豆を加工して味噌造りをするグループやお米を収穫した後のわらを使ってお正月に神社や家庭の玄関に飾るしめ縄を作成するグループがあります。これらは多くの農家で取組まれていましたが、手間がかかることとスーパーなどで容易に手に入るようになり、今ではそれぞれ1グループだけになっています。

学区民会議では、これらの素晴らしい伝統に自ら触れ、造る喜びを感じて貰おうと、年末年始に体験会を実施しています。



花の街づくり

日吉台学区青少年育成学区民会議

毎年、6月と11月に学区内3ヶ所の花壇で幼稚園児や小・中学生とともに理事さん・地域の方々の協力を頂きながら、花の植え替えを行っています。6月はマリーゴールド。黄色にオレンジ、赤と色鮮やかで、行き交う人の心を和ませています。

その他の活動として新型コロナウイルス感染症の影響で今年度は中止となったラジオ体操や年明けには、もちつき大会・どんど焼きまつり・かるた大会等、子どもたちと大人が楽しく交流できるイベントが控えています。



自治会活動に参加しよう

大津市自治連合会

大津市36学区の自治連合会が組織され、各種事業の取組みや要望活動など日々、各学区の振興発展に努力しているところです。

近年特に、自治会離れが加速し、現在、大津市全体で加入率55%を切っている状況です。今日、自然災害が多発する中で、自助・共助が言われており、地域の自主防災会をはじめ、各種団体との連携を密に安心・安全な街づくりに努力しています。

会員相互の絆を深める意味で多くの皆様方に自治会にご加入頂きますようお願い申し上げます。



明日かもしれない災害に備えて

大津市社会福祉協議会

社会福祉協議会では、「防災出前講座」をとおして、災害時に自分や家族の命を守るための方法など、最近の防災情報を、大人から子どもまで多くの方に知っていただく機会を提供しています。

特に子どもを対象にした講座では、クイズによる防災学習や新聞紙などの身近なものをういた防災グッズの作成など、子どもたちが楽しみながら体験できる防災講座を行っています。

学んだことを持ち帰り、お家で一緒に考えてもらうことが、防災の第一歩です。



おおっしこ わかものそごうそくだんまどぐち 大津市子ども・若者総合相談窓口

ひきこもりなど、さまざまな悩みを抱える
子ども・若者やその家族を対象とした
相談窓口です。まずはお電話ください。



- 対象 概ね15歳以上の子ども・若者とその家族
- 受付時間 月～金 午前9時～午後5時
(祝休日、年末年始を除く)
- 相談専用電話 077-526-5316
- 住所 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津5階
(JR「大津」下車徒歩15分/
京阪電鉄「びわ湖浜大津」下車徒歩2分)

その他にも相談できる場所があります。一部を紹介します。



★24時間子供SOSダイヤル

24時間対応で子どもや保護者の方からの相談を受けています。自分のこと、友だちのこと、家族のこと、その他のことでも、悩んだり困ったりしたら、いつでも相談してください。

専用電話 0120-0-78310
(午前9時から午後9時は「こころんダイヤル」につながります。)

★「こころのサポートしが」LINE相談

(令和5年3月31日まで)

滋賀県在住、在勤、在学の方対象(大人の方も相談できます。)

対応時間は 毎日午後4時～午後10時

※公式アカウント「こころのサポートしが」で友だち登録して相談してください。



わたしたちは、

「地域の子どもは、地域で守り育てましょう」

を合言葉に、子どもたちの健やかな成長を願い、活動しています!!

主な活動

5月

大津っ子まつり(「ココロちゃんのぬりえ」、「ねんどDEあそぼ」コーナー)

5月15日(日)3年ぶりに大津っ子まつりが、開催されました。
新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止されていた大津っ子まつりですが、今年度は皇子が丘公園体育館を会場に人数制限を行い、2部制(事前予約制)で行われました。
150人近くの子どもたちがぬりえやねんど遊びを体験してくれました。親子で和気あいあいと取り組むほほましい光景をあちらこちらで見かけました。



「ねんどDEあそぼ」コーナー

7月

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」運動

●JR駅等での街頭啓発活動

7月1日(金)17:30~JR石山駅前とJR堅田駅前での呼びかけをかわきりに各学区で感染対策を行いながら街頭啓発活動を実施しました。

また、大型量販店等では、強調月間について店内放送でお知らせしました。

●図書等取扱店に対する実態調査と要望活動(コンビニ店等)

市内には、コンビニエンスストア等多くの図書取扱店があります。

最近では、成人向け図書を取り扱わない店舗も増えていますが、それ以外の図書でも青少年にとって有害だと思われるものが多く存在します。

学区ごとに巡回訪問し、青少年に有害図書等の販売をしないようお願いします。

●あいさつ運動

各学区で小中学校の登下校時や事業の開催時に、あいさつ運動を行いました。



石山駅での街頭啓発活動



要望活動の様子

9月

大津市消費者センター支援弁護士による役員向け研修会

令和4年4月1日に改正民法が施行され、成年年齢が18歳に引き下げられました。

大人になると親の同意なしで契約できると同時に、未成年者取消権が失われ、不利な契約を取り消すことができなくなります。そのため、社会経験の少ない若者が悪質業者のターゲットになるのではないかと心配されています。

今回の研修会では、弁護士から青少年の現状やトラブルの事例を基にお話いただきました。青少年のおかれている環境の変化や現状を知ることは、健全育成活動を進める上でとても重要なことです。今後も青少年を取り巻く環境の変化に対応した活動を行っていきます。

10月

広報紙「えがお」の発行

青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2022」大津市広場(中学生意見発表)

11月

「子ども・若者育成支援推進強調月間」運動

滋賀県青少年育成県民大会

11月12日(土)彦根市 みずほ文化センターにて、滋賀県青少年育成県民大会が開催されます。

青少年の健全育成に寄与された方々や「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文及び絵画・ポスター入賞者の表彰、活動発表などが行われます。

※新型コロナウイルスの感染状況により、事業の日程及び内容等が変更あるいは中止になる場合があります。御了承ください。

個人会員・団体会員・賛助会員 募集中!!

わたしたちは、地域の子ども見守り・育て隊^{たい}!!を目指します。
一緒に活動してみませんか。

お問い合わせ先

⇒大津市青少年育成市民会議事務局

福祉部子ども・若者政策課内 Tel 528-2706

わたしたちも市民会議の活動を 応援しています。

- 大津北商工会
- (一社)大津市商店街連盟
- 京都信用金庫滋賀支店
- ㈱滋賀銀行
- フォレオ大津 一里山
- ㈱平和堂

◆ 令和4年度 大津市青少年育成市民会議役員及び学区市民会議会長名簿



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



役職	役員氏名	団体名 又は 役職名
顧問	北川 吉男	大津市自治連合会会長
〃	松山 典弘	前会長
会長	服部 和平	
副会長	西村 一男	
〃	内田 秀美	
〃	中井 洋子	木戸学区青少年育成学区市民会議会長
事務局長	寺井 誠	
会計	古市 秀樹	
常任委員	大伴 克巳	大津市自治連合会
〃	田中 勉	社会福祉法人大津市社会福祉協議会
〃	後藤 祐紀	大津市PTA連合会
〃	小野 清司	大津市スポーツ少年団
〃	秋澤 順子	ガールスカウト大津市連絡協議会
〃	木村 公則	大津市校園長会
〃	堀池 修造	大津保護区保護司会
〃	畑 尚登	和邇学区青少年育成学区市民会議会長
〃	船本 力	仰木の里学区青少年育成学区市民会議会長
〃	角田 豊	日吉台学区青少年育成学区市民会議会長
〃	森 昌宏	ながらまちづくり協議会
〃	石戸 昭太郎	逢坂学区青少年育成学区市民会議会長
〃	山本 公一	富士見学区青少年育成学区市民会議会長
〃	石光 進	南郷学区青少年育成学区市民会議会長
〃	佐野 隆	青山学区青少年育成学区市民会議会長
監事	八田 憲児	大津ライオンズクラブ
〃	川村 外久子	大津地区更生保護女性会

学区	会長氏名
小松	比良岡 昭七郎
小野	内田 成康
葛川	上田 哲郎
伊香立	堀川 文雄
真野	笠谷 洋佑
真野北	西方 孝
堅田	北村 浩二
仰木	佐々木 正英
雄琴	寺下 博之
坂本	川島 和夫
下阪本	鳥井 義徳
唐崎	南 篤志
滋賀	北林 大尚
山中比叡平	藤井 輝基
藤尾	亀井 裕紀
中央	西垣 眞智子
平野	平松 一郎
膳所	杉浦 智子
晴嵐	藤川 長隆
石山	清水 明美
大石	服部 昌隆
田上	塩見 修
上田上	寺元 正光
瀬田	岸場 明美
瀬田南	山岡 正幸
瀬田東	齊藤 博之
瀬田北	本郷 好尾

コラム DE リレー

青少年の芸術文化活動への参加について

株式会社しがぎん経済文化センター

チーフプロデューサー

角間 利昭

3年振り12月10日に開催される「KEEIBUN第九演奏会」の合唱練習が、この夏スタートした。公募合唱団には、お陰様で定員を超える申し込みがあったが、青少年の参加希望者はほとんどなかった。

青少年の芸術文化活動への参加促進は、滋賀県や大津市の文化振興計画に重要な目標として掲げられている。滋賀県が誇るびわ湖ホール声楽アンサンブルは、人気のある定期演奏会には青少年価格を設け、メンバーは県内各地の学校へ積極的に訪問演奏を行い、歌と合唱を通じて生の音楽の魅力を広く伝え続けている。「私もあんな風に歌ってみたい」と憧れる子どもたちも数多いが、音楽の魅力を感じた子どもたちは、比較的楽器演奏の方へ向かう傾向があり、声を出すということに少し恥じらいがあるとも聞く。

先日、イタリア留学から一時帰国した大津市出身のソプラノ歌手とお話する機会があった。声楽の道を志すきっかけは、児童合唱団在籍時に、びわ湖ホール主催のオペラに出演したことだったという。また大津市の子どもたちは文化芸術に触れる機会にとっても恵まれているという。さまざまな芸術に触れることで、多様な価値を認めることができ、人間的な成長を促し、時には人生を左右するほどの大きな感動を受けることもある。この恵まれた環境を更に活用すれば、大津市から世界的なオペラ歌手が誕生し、第九のソリストとして、多くの青少年たちが参加する合唱団と将来共演することも決して夢物語ではないと思う。

編集後記

長期化するコロナ禍ではありますが、子どもたちが夢を持ち、生き生きと暮らせるよう、地域で子どもたちを見守り育てていきましょう。(広報委員長)

● 広報委員

(委員長) 内田 秀美
(委員) 澤 順子
秋 澤 順子
小 野 清子
高 野 清子
平 島 高平 (50音順)

● 連絡先

大津市青少年育成市民会議 事務局
福祉部子ども未来局
子ども・若者政策課内
Tel 528-2706

